

環境ものづくり国際インターンシッププログラム

～地域と協働した実践型グローバル教育～

- ◆テーマ：日本企業のグローバル戦略と環境ものづくりへの理解
- ◆キーワード：環境，ものづくり，グローバル化，実践知，地域協働
- ◆コンセプト：地域密着型企业との協働による実践型環境ものづくりグローバル教育
- ◆目的：国際的に活動している岡山企業の国内外拠点事業所での研修を通して、環境に配慮した日本のものづくりと企業のグローバル戦略を学ぶ
- ◆対象学生：環境理工学部ものづくり系3年生（今年度は環境物質工学科を対象としたが、将来は異分野実践融合を視野に学部や全学へ拡大）
- ◆協働企業：株式会社アイメックス（トナー製造メーカー）
本社：神奈川県平塚市，国内主力事業所（生産工場）：岡山市北区御津



環境ものづくり国際インターンシップ



環境ものづくり国際インターンシッププログラム ～地域と協働した実践型グローバル教育～



◆プログラム内容：

(1) 事前学習(7月5日～8月3日)@岡山大学

- オリエンテーション (国内・海外研修への事前準備)
- 安全とリスク管理教育
- 学外実習の意義, 課題への基礎知識の習得, 学外実習の目的設定シート確認
 - ①実践知を身につける
 - ②グローバル化, 企業のものづくり, 企業の環境活動について理解を深める
 - ③異文化に触れて, それがどのようなものか理解する



(2) 国内インターンシップ (8月23日～26日) @株式会社アイメックス岡山工場

- 工場実習と課題研究 (課題：①企業活動にとってグローバル化が不可欠な理由, ②商品価値とテクノロジーの整合性, ③環境課題と企業活動)
- グループワーク (ロールプレイ方式) とまとめ
- ディスカッション (IMEX America CorporationとTV会議)
- 国内研修のまとめ



(3) 海外インターンシップ (8月29日～9月4日) @米国オレゴン州

- 工場実習, 課題研究, 大学紹介等@ IMEX America Corporation (セーラム)
- 日本企業海外事業所見学：YAMASA Corporation U.S.A. (セーラム)
Epson Portland Inc. (ポートランド)



(4) 成果発表会 9月29日@岡山大学

環境ものづくり国際インターンシッププログラム

～地域と協働した実践型グローバル教育～



◆単位化：1単位

◆参加学生数：8名（当初募集は4名程度）＋引率教員2名

◆教育成果（効果）：地域企業と大学の連携を深め、

・企業：知名度向上，学生の就職・求人支援，地域活性化支援，
技術者・人材育成への貢献

・学生：ものづくり体験を通じた実践知の獲得，

環境意識の養成，日本企業のグローバル戦略理解，国際性涵養，実品実域体験

⇒ “学び・考える” 力から “学び・考え・感じとる” 力へ（異文化体験が契機）



大自然に触れて



セーラム市内探索



研修風景



成果報告会